

平成 29 年度 事業 報告

(目次)

I	総括	2 頁
II	各事業の概要	
1	産業振興センター事業	3 頁
2	中小企業支援センター事業	8 頁
3	エレクトロニクスセンター事業	10 頁
4	インタークロス・クリエイティブ・センター事業	12 頁
III	事業実績一覧	15 頁
IV	平成 29 年度資金収支決算（事業別対比）	19 頁
V	理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他一般社団法人の業務の適正を確保するために必要なものとして法務省令で定める体制の整備についての決議の内容の概要及び当該体制の運用状況の概要	20 頁

I 総括

当財団は、「産業振興センター」、「中小企業支援センター」、「エレクトロニクスセンター」及び「インタークロス・クリエイティブ・センター（ICC）」の4カ所の拠点において、中小企業支援法に基づく指定法人及び中小企業新事業活動促進法に基づく中核的支援機関として広く中小企業の支援を行い、活力ある地域経済の発展に寄与している。

平成 29 年度においては特に以下の事業について重点的に取組を行った。

「産業振興センター」では、当財団が持つ豊富な実績、ノウハウ及び関係機関等とのネットワークを活用し、スタートアップ・プロジェクトルーム入居者に対する支援や市内ベンチャー企業への支援の推進等により創業支援を行うとともに施設の貸出及び各種セミナーを実施した。

また、北海道内の1次産業者と札幌市内を中心とする2次・3次産業者の連携による6次産業化を推進し、道内の農水畜産物資源の高付加価値化を進めるとともに、道産品の輸出促進を図るため、各企業の海外展開のサポートを積極的に行ったほか、札幌・北海道の情報（観光、産業、生活等）が継続的に露出され、その効果が観光や貿易等の他産業に資するよう、映像関連事業者等との連携強化を図り、フィルムコミッション事業、映像コンテンツの国際共同制作、相互流通を促進するため国際映像商談会への出展、映像制作への助成事業等を積極的に実施した。

「中小企業支援センター」では、経験豊富な相談員による経営・融資相談に加え、札幌市が策定した創業支援事業計画に沿って設置された「さっぽろ創業支援プラザ」で創業相談を行うとともに、計画に参画する他の支援機関と連携を図りながら創業支援を積極的に展開した。

「エレクトロニクスセンター」では、良好な研究開発環境の提供、情報技術分野の技術革新等の調査、研究及び啓発等の事業を展開した。また、AIなどの先進的IT技術を活用したビジネスの創出と人材育成を目的とした「Sapporo AI Lab」を札幌市、北海道大学、地場IT企業との産学連携によって立ち上げ、先導的なプロジェクトの実施とAI人材育成・強化に関する事業を実施した。

「インタークロス・クリエイティブ・センター（ICC）」では、コンテンツ産業及びコンテンツを活用する他産業の振興拠点として、セミナー・ワークショップ等を通じたコンテンツ産業への支援を進めるとともに、コンテンツ産業と他産業との連携事例の創出に向けた支援も積極的に展開した。

II 各事業の概要

1 産業振興センター事業

○支出決算額 363,118千円

(1) 産業振興センター施設管理運営事業

人材の育成、創業支援等を通じて地域経済の活性化を図るための拠点施設である札幌市産業振興センターの指定管理者として、同施設の管理運営業務を実施した。

◆事業実績

- ・セミナールーム稼働率：78%
- ・SPR入居率：63%
- ・利用者アンケート総合満足度：上期 84%、下期 90%

(2) 中小企業経営セミナー等事業

創業のあらゆる段階に対応したセミナー及び人材のスキルアップを通じて企業の経営力強化を図るセミナーを開催した。

◆事業実績

- ・創業者向けセミナー受講者：323名
- ・起業道場受講者：60名
- ・人材育成セミナー等受講者：702名

(3) 女性起業家交流会実施事業

市内で活躍する女性起業家とこれから起業を目指す女性との交流の場を創出し、女性の創業促進を図った。

◆事業実績

- ・参加者：36名（定員40名）

(4) 札幌ベンチャーグランプリ事業

札幌市における創業マインドの向上を図ることを目的として、今後の成長が期待でき、地域活性化の新たな担い手となりうる起業志望者や起業後間もないベンチャー企業等を募集し、33件の応募の中から選考委員会による審査の結果、「SAPPORO ベンチャーグランプリ 2017 表彰式」において6件の表彰を行った。

◆事業実績

- ・地域経済をけん引するベンチャーの表彰件数：6件

(5) ベンチャー育成事業

昨年度のベンチャーグランプリ受賞者に対し、ビジネスアイディアの実現に向けたハンズオン支援を行った。

◆事業実績

- ・ 支援対象：5 件

(6) 起業志望者向け講座事業

潜在的な起業志望者の掘り起しを行うため、中央図書館と連携した講座、先輩起業家の訪問、コワーキングスペースの見学等を行った。

◆事業実績

- ・ 12 講座等 203 名（定員 196 名）

(7) 中小企業ネットワーク構築・推進事業

札幌市産業振興ビジョンにおける重点分野の一つである「食」関連産業の振興のため、ものづくりチームと販路拡大チームが連動し、市内中小企業や関係機関等への訪問により、各種支援メニューやイベントの紹介、個別企業のマッチング、コーディネートを行い、ネットワークの構築を図った。

◆事業実績

- ・ 企業訪問：814 社、1,742 回

(8) 6次産業活性化推進事業

道内の一次産品を、原材料として供給する形態から、付加価値を付けた商品として開発する形態への構造転換、いわゆる6次産業化を推進するため、販路拡大支援部内の「ものづくりチーム」が道内の1次産業者や市内ものづくり企業、協同組合、大学の研究機関等に訪問し、ネットワークを構築するとともに、調査により判明した課題を踏まえたマッチングやコーディネート、イベントを実施した。

また、1次産業者と2次・3次産業者が連携して新商品開発等を行う取組への補助や販路拡大につながる展示商談会への出展支援を行い、道内の食関連産業の付加価値向上に努めた。

このほか、市内に点在するビジネス情報をまとめて発信する総合ポータルサイト「さっぽろ産業ポータル」及び10都市連携マッチングサイト「つながるネット」の運営を引き続き実施した。なお、産業ポータルのメールマガジン（週2回発行）については、登録者数4,000名を超え、記事掲載件数980件以上と産業情報に関する市内有数のメールマガジンとなっている。

◆事業実績

- ・ 企業訪問：1,217 社、2,315 回、企業訪問等によるコーディネート実績：430 件
- ・ 食品と機械の集い（食品加工業者とものづくり企業との出会いの場を創出するためのセミナー）：2 講演、参加 107 名
- ・ 6次化イベント（ものづくり・販売・映像作成支援のための個別相談会）：基調講演他 2 講演、相談会 7 ブース、参加 271 名
- ・ 展示商談会出展支援

FOODEXPO 北海道：出展 3 社、総商談 104 件

アグリフード EXPO 東京：出展 4 社、総商談 300 件

ジャパンインターナショナルシーフードショー：出展 1 社、総商談 200 件

インフォメーションバザール in Tokyo：出展 1 社、総商談 54 件

北海道フードフェア：出展 6 社、総商談 564 件

スーパーマーケットトレードショー 2018：出展 8 社、総商談 1,133 件

- ・ 6 次産業活性化のための補助：6 件採択
- ・ ポータルサイトアクセス数：約 73 万件
- ・ 調査票を用いた企業ニーズ等の調査：434 件

(9) 食品海外販路拡大支援事業

道内企業の国際競争力を高め、道内経済の活性化を図るためには、経済成長著しいアジアをはじめとする海外への展開に関するサポートや道内企業が主導する商流・物流体制の構築が重要となる。そのため、販路拡大支援部内の「販路拡大チーム」が貿易実務等の指導、現地バイヤー及び輸入商社等の情報収集、提供、輸出可能商材発掘等を行い、民間企業の海外進出へのきめ細かなサポートを実施した。

また、当財団主催による海外企業との商談会を開催し、販路拡大に向けた直接的なマッチングを実施するとともに、商談会に参加した輸出志向企業と新たなネットワークを構築した。

◆事業実績

- ・ 企業訪問：545 社、1,072 回（貿易関連相談件数：545 件）
- ・ 商談サポートによる輸出額：167,442 千円

(10) 輸出仕様食品製造支援事業

市内食関連企業の海外への販売力強化を図り、海外における北海道ブランドの定着を促進するため、パッケージ・風味・価格帯が海外の消費者に受け入れられやすい食品、賞味期間・保存方法・輸送方法が流通業者に受け入れられやすい食品、構成成分やその表示が海外の監督機関の基準に適合する食品等を開発する取組への補助による支援を行った。

◆事業実績

- ・ 輸出仕様食品開発のための補助：10 件採択

(11) 北大ビジネスインキュベーション支援事業

独立行政法人中小企業基盤整備機構が平成 20 年 12 月に設置した大学連携型起業家育成施設である北大ビジネス・スプリング（入居企業 22 社、入居率 86.3%）に職員 1 名を派遣し、当該施設の入居企業に対する経営アドバイスやマッチングなどの支援業務等を行った。

◆事業実績

- ・経営アドバイス：632件、コーディネート81件

(12) ものづくり人材確保・魅力発信事業

市内のものづくり産業は、団塊世代の退職や作業の自動化に加え、若年層のものづくり離れにより、計画的な技術継承が行われていない状況にある。そのため、コーディネーターを配置し、企業訪問を通じて、ものづくり企業の課題（人材育成、製品開発、行政に求める支援策等）の把握や企業情報の蓄積を行い、課題解決に向け、企業間、公的機関とのマッチングを実施した。

◆事業実績

- ・企業訪問：312社、394回

(13) デザイン活用型製品開発支援事業

市内ものづくり企業の製品開発力、競争力強化を図るため、ものづくりにおける「デザイン戦略」の普及啓発セミナーや小規模勉強会を開催したほか、「デザイン戦略」を活用した製品開発のための支援を行った。

◆事業実績

- ・ものづくりセミナー：1回
- ・ものづくり道場：1回
- ・成果発表会：各社1回
- ・製品開発プロデューサー及びアドバイザーによる支援：3社
- ・成果事例集の製作

(14) 創業支援事業者補助金事業

スタートアップ・プロジェクトルーム入居者の経営基盤強化等の支援を目的として、民間の創業支援機関のノウハウも活用しながら、各種経営支援や情報提供、企業マッチング等、有用かつ実効的な支援を行った。

◆事業実績

- ・入居者の事業発表会：1回（参加者74名）
- ・マッチング件数：42回
- ・入居者向け勉強会：4回

(15) 小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業

新技術・新製品の開発意欲があるものの、経営資源が限られ開発に踏み出せない小規模企業に対する支援として、市内小規模企業が行う技術的な優位性及び実用化・事業化の可能性が高い新技術・新製品開発等の取組に対し、補助を行った。また、採択後も定期訪問により、製品開発等に関する技術的課題の解決に向けたアドバイスや開発等の推進に向けた支援を行った。

◆事業実績

- ・製品開発・販路拡大のための補助：5件採択

- ・採択先へのハンズオン支援：19回

(16) 映像産業振興事業

札幌・北海道の情報（観光、産業、生活等）が継続的に露出され、その効果が観光や貿易等の他産業に資するよう、映像関連事業者等との連携強化を図り、フィルムコミッション事業、映像コンテンツの国際共同制作等を積極的に実施した。

フィルムコミッション事業については、映画・ドラマ等の撮影に関する相談・問合せ対応や札幌市内でのロケ誘致につなげるためロケハンや撮影現場対応を行った。

また、札幌市及び当財団が撮影支援を行い、北海道・札幌で撮影が行われた映画のプロモーション（ラッピング市電、ロケ地マップなど）を行うことによりロケ地である札幌の魅力発信を積極的に行った。

◆事業実績

- ・フィルムコミッション問合せ相談件数：121件、
ロケハン立会い日数：51日
- ・ボランティアエキストラ：総登録者数1,700名
- ・札幌市×映画「探偵はBARにいる3」が第8回ロケーションジャパン大賞でグランプリを受賞

(17) 映像コンテンツ販路拡大事業

映像コンテンツ販路拡大事業については、東京、シンガポール、香港などの国際映像見本市へ昨年度から引き続き出展し、世界各国のバイヤーに対して、地域発コンテンツの魅力を効果的に発信することが出来た。

◆事業実績

- ・国内外映像商談会出展：海外2都市（シンガポール【コンテンツホルダー3団体】、香港【コンテンツホルダー7団体】）
- ・国内1都市（東京【コンテンツホルダー7団体】）

(18) 映像制作助成事業

映像制作助成事業は、映像制作に係る経費の一部を助成することにより、札幌市における映像制作をより一層促進するとともに、札幌市の映像産業および映像を通じた産業の発展に向けた取り組みを推進し、札幌市のブランド化および観光客誘致につなげることを目的としている。

助成の目的と申請内容により4つの項目「国際共同映像制作助成金」「映画・ドラマ制作助成金」「海外プロモーション助成金」「国際共同ドキュメンタリー制作支援助成金」に分けて実施した。

◆事業実績

- ・映像制作助成事業実施件数：20件

主な助成作品：

「あぐり王国北海道」(HBC)

映画「ニート・ニート・ニート」(株式会社MACH)

フランスの日本文化紹介番組「ASIE INSOLITE」(株式会社ノースエレメンツ)

2 中小企業支援センター事業

○支出決算額 36,227千円

(1) 中小企業支援センター事業

① 窓口相談

迅速かつ的確な相談に対応するため、経済センタービルに金融・経営支援リーダー及び金融・経営支援アドバイザーを配置するとともに、応援コーディネーターによる経営アドバイスを行った。

◆事業実績

- ・経営・融資相談件数 3,968件(うち、窓口相談：808件、電話相談：2,177件、インターネット相談：827件、その他：156件)

② 融資斡旋・経営支援

金融相談員が「創業・雇用創出支援資金」をはじめ、札幌市融資制度全般の相談にあたり融資斡旋を行ったほか、各種融資制度に関する助言や他機関との調整等を通じて、中小企業の経営支援を行った。

◆事業実績

- ・創業・雇用創出支援資金斡旋件数：60件

③ 創業資金事後フォローアップ事業

創業資金を利用した企業に対し金融相談員及び中小企業診断士である応援コーディネーターが訪問し、企業が抱える経営課題に適切なアドバイス・助言を行い、さらに適宜アドバイザー・専門家派遣等を積極的に行うことにより問題解決を図った。

◆事業実績

- ・訪問企業：156社

④ 中小企業アドバイザー事業

中小企業者が抱える販路開拓や経営戦略、経理・事業計画等の様々な問題の解決のため、各分野における知識や経験豊富な人材をアドバイザーとして登録活用し、企業の経営力等の向上を図った。

◆事業実績

- ・アドバイザー登録：32名、派遣：延べ19日、派遣企業：10社

⑤ 調査分析事業

中小企業・小規模事業者の財務面での問題点を指摘する「企業ドック診断」により、利用者のニーズに合った情報を提供した。

◆事業実績

- ・企業ドック診断利用：46件

⑥ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業【国との協力事業】

中小企業・小規模事業者の抱える高度専門化している課題について、国との協力事業である専門家派遣に積極的に応じた。

◆事業実績

- ・専門家派遣：8社（延べ18日）

⑦ セーフティネット保証制度に係る認定申請の受付等業務

「中小企業信用保険法第2条第5項」などの規定に基づくセーフティネット保証の認定申請書類の確認、受付を行った。

◆事業実績

- ・認定申請受付：78社

⑧ 女性起業家育成事業

女性の中小企業診断士を年54日配置し、女性や若年者を対象として経営課題へのアドバイス・助言を行うほか、関連団体と連携し女性起業家の支援活動を行った。

◆事業実績

- ・創業・経営相談：90件

(2) 商圏分析事業

中小企業者や創業者が市場調査や営業活動を行う際に必要となる、地図データと各種統計データを統合した商圏分析システム「出店くん」による情報提供を行った。

◆事業実績

- ・商圏分析システム利用：10社

(3) さっぽろ版事業者評価事業

高い専門性を有している専門機関と連携し、財務諸表では読み取ることが困難な技術力・サービス等を客観的に評価した報告書を作成し、経営改善や資金調達に繋がる経営支援を行った。

◆事業実績

- ・評価報告書発行: 9 社

3 エレクトロニクスセンター事業

○支出決算額 286,255千円

(1) エレクトロニクスセンター管理運営事業

IT産業支援の拠点施設であるエレクトロニクスセンターの指定管理者として、同施設の管理運営業務を実施した。

(2) 技術開発室支援事業

エレクトロニクスセンターにおいて、良好な研究開発環境の提供を行った。

◆事業実績

- ・年度末入居率 58.1%

(3) IT企業高度化推進事業

市内IT企業の新製品やサービスの創出促進により、札幌のIT産業の活性化を図るため、他産業分野とITの融合領域においてイノベーションを創出する人材の育成を目指し、昨年度に引き続き「札幌市ITイノベーション研究会」を開催し、新しい技術やサービスに係る人材育成や、ビジネスモデルづくりの支援を実施した。

また、市内IT企業の技術者の高度化を目的に、最新の技術動向、開発手法、プログラム言語等を紹介するセミナーや、実践的なハンズオン研修を開催した。

その他、地場IT企業育成やマッチングの際の基礎情報となるWeb上のデータベース「さっぽろ企業情報提供センター」を運営し、札幌のIT企業の持つ製品やサービスの情報提供を行った。

◆事業実績

- ・札幌市ITイノベーション研究会の開催：延べ3回 211名参加
- ・Developers Festa Sapporo：237名参加
- ・サッポロクリエイティブキャンプ：10カリキュラム 延べ267名参加

(4) IoT推進コンソーシアム事業

札幌の大学等の先進的研究成果の蓄積とIT産業の集積という強みを活かし、AIやIoTなどの先端技術を活用した新たなビジネスを創出することを目的に、札幌市IoTイノベーション推進コンソーシアムの専門部会の一つであるAI研究部会（Sapporo AI Lab）に関する活動を中心に事業を実施し、AIの社会実装につながる普及・啓発イベントや、AI人材の育成に関する研修を実施した。

◆事業実績

- ・ AI 部会 (Sapporo AI Lab) 6/1 設立記念イベント 167 名参加
- ・ AI 普及・啓発イベント：7 回開催 延べ 686 名参加
- ・ AI を活用したモデル事業実施：3 件
- ・ AI 人材育成研修 (エンジニア編 全 11 回開催 272 名参加、活用編 全 6 回開催 延べ 302 名参加)

(5) IT 利活用ビジネス拡大事業

札幌の IT 企業と、道内・市内で強みや可能性を持つ他の産業(食、観光、環境、健康・福祉分野等)との積極的な交流を通じ、IT の利活用による新たな製品やサービス創出など、地域の経済を活性化するため、ビジネスマッチング・交流会を開催したほか、開催に向けて IT 企業に対し、実際の営業活動、受注に結び付くような勉強会を行った。

また、市内中小企業を対象とした補助制度「IT 利活用促進事業費補助金」を交付し、IT を活用する側の企業の IT 投資の支援を行ったほか、IT の利活用に関するセミナーを開催した。

◆事業実績

- ・ IT 利活用促進事業費補助金：6 件採択 (応募 14 件)
- ・ ビジネスマッチング (交流会)：2 回実施、IT 6 社 ユーザ 56 社参加
- ・ IT 利活用に関するセミナー：延べ 391 名が参加

(6) IT×バイオ連携推進事業

札幌市内の IT 企業と、食・バイオ関連企業との連携促進による新たなビジネスの創出と IT 企業の受注機会の拡大を目的に、連携に向けたバイオ企業の視察会、視察先企業に対する提案交流会を開催したほか、ウェットラボ入居企業を対象とした研究開発に係る補助金の交付などを行った。

◆事業実績

- ・ 食・バイオ関連企業の訪問調査：5 社
- ・ 訪問企業 2 社との提案交流会の開催：IT 企業 9 社参加
- ・ AI×医療セミナー開催：110 名参加
- ・ 医薬系学会内でのトークセッション開催：23 名参加
- ・ 補助金の交付：研究開発補助 2 件

(7) IT イノベーション推進事業

市内 IT 企業の新技術を応用した新しいサービスモデルの創出や、必要とされる人材の育成を目的に整備された札幌イノベーションセンターを運用するとともに、今後注目すべき新技術や新サービスの調査や実践的な研修等を行った。

◆事業実績

- ・実践的な技術研修：3件、新技術活用の事例紹介セミナー：2件
- ・市内 IT 技術者を対象とした交流会（ワークショップ）：1件

(8) 先進的 IT 活用モデルプロジェクト推進事業

「Sapporo AI Lab」の活動において、AI の社会実装を進めていく先導的な役割を担う3つのプロジェクトを当財団が主体となり、産学官による連携や民間企業との連携により実施した。

◆事業実績

- ・AI 俳句プロジェクト（人工知能による俳句の自動生成に関する実証実験）
- ・AI を活用した円山動物園における動物福祉向上のための取組
- ・高校生向けプログラミング講座（Unity ブートキャンプ）

(9) ICT 活用プラットフォーム検討事業

オープンデータ・ビッグデータの収集、蓄積、活用を行うための検討・調査業務、データ利活用の普及・促進を目的としたイベントの開催等を行った。

◆事業実績

- ・「札幌市オープンデータ推進検討業務」、「スマート除排雪実証事業に係る調整・検討業務」、「札幌市庁内における地理空間情報の効率的な運用管理についての調査業務」の受託
- ・「インターナショナル・オープンデータ・デイ 2018 札幌」の開催

(10) 札幌市データ活用プラットフォーム構築事業

総務省補助事業「データ利活用型スマートシティ推進事業」として札幌市の課題に対応した観光2、雪対策2、健康1の計5つの実証を行い、札幌市の補助事業として、この実証の結果も反映した「札幌市 ICT 活用プラットフォーム DATA-SMART CITY SAPPORO」を平成30年1月31日に開設、サービス提供やオープンデータ化において地元企業など多様な主体が参画した体制整備を行った。

◆事業実績

- ・観光2、雪対策2、健康1の5つのサービス実証を実施
- ・「札幌市 ICT 活用プラットフォーム DATA-SMART CITY SAPPORO」開設

4 インタークロス・クリエイティブ・センター事業

○支出決算額 68,225千円

(1) ICC施設管理運営事業

(2) コンテンツ産業振興事業

デザイン、映像、音楽、キャラクターなどのコンテンツを制作するクリエイティブ産業の振興を進める新規プロジェクト（事業）の創出拠点施設として、情報発信スペース「クロスガーデン」やクリエイター入居スペース「クリエイティブルーム」等を管理・運営している。

また、クリエイティブビジネスを支援するため、著名なクリエイターを招へいた「クリエイティブワークショップ」やプロジェクトメンバーのネットワーク構築を図る「プロジェクトミーティング」など、各種イベントを開催した。

さらに、クリエイティブ産業と他産業のコンテンツを活用した協業を促進するため、「コンテンツ活用促進事業費補助金」制度を実施するなど、道内中小企業と市内クリエイターが連携し、企業の経営課題を解決していく取組に対する支援も行った。

◆事業実績

- ・クロスガーデン利用者数：4,600人/年（月平均383名）
- ・クリエイティブルーム入居率：70%（全10室（免除2除く。）、入居7室、空き3室）
- ・新規プロジェクト登録数：11団体（計71団体）
- ・コンテンツ活用セミナー：7回、206名
- ・クリエイティブビジネス講座：5回、124名
- ・クリエイティブエキシビジョン：2回、35名
- ・クリエイター招へいイベント：3回、76名
- ・財団主宰によるプロジェクトの創出と展開（セミナー、ワークショップ）：5回、265名
- ・コンサルティング件数：47件
- ・道内連携プロジェクト補助事業：4件実施

(3) コンテンツ人材育成事業

若手クリエイター等の制作技術の向上及び幅広い情報発信の場の提供などにより、若手クリエイター等の「クリエイティブ・スキル」と「ビジネス・スキル」の向上に資する事業を実施した。

① デジタル工房管理運営

映像等の制作に必要な機材を、低廉で良好な環境で提供し、クリエイターの制作技術向上を図るため、デジタル工房の管理・運営を行った。

◆事業実績

- ・デジタル工房利用件数：208件
- ・貸出機材利用件数：31件

② プレ ICC 事業

札幌アートディレクターズクラブ (SADC)、札幌メディア・アート・フォーラム運営委員会 (SMF) の札幌市内の学生や OB 等が企画・実施するクリエイティブイベントに対する支援を行った。

◆事業実績

- ・ SMF とのワークショップ、セミナーの共催

③ 俳優、映像制作に係わる人材育成のワークショップ、セミナー

国際的な映像の世界で通用する可能性を持つ俳優・映像制作に係わる人材を発掘するため、全米テレビドラマ現役プロデューサーを講師に招き、ワークショップ及びセミナーを実施した。

◆事業実績

- ・「ハリウッド アクティング ワorkshop in サッポロ 2」：15 名
- ・セミナー「ハリウッド映画制作の 5 つのフェーズ」：63 名

所管	NO.	事業名	支出決算額 (千円)	平成29年度		平成30年度		今後（概ね5年間）、目指すべき方向性
				事業実績	課題	事業計画	事業目標	
産業振興センター			363,118					
	1	産業振興センター施設管理運営事業【札幌市指定管理業務】	108,272	<ul style="list-style-type: none"> セミナー・ルーム稼働率 78% スタートアップ・プロジェクトルーム入居率 63% 利用者アンケート総合満足度 90%（下期） 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌の産業振興拠点としてハード面、ソフト面を含めた機能発揮 地域を代表するような企業の輩出 	<ul style="list-style-type: none"> セミナー・ルーム等利用促進のためのPR スタートアップ・プロジェクトルーム入居者の発掘及び入居者への経営相談等支援 	<ul style="list-style-type: none"> セミナー・ルーム稼働率 80%以上 スタートアップ・プロジェクトルーム入居率 80%以上 利用者アンケート満足度90%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌の産業振興拠点としての機能発揮 地域を代表するような企業の輩出
	2	中小企業経営セミナー等事業【札幌市補助事業】	16,797	<ul style="list-style-type: none"> 創業者向けセミナー：17回/年 323名 起業道場：4回/年 60名 人材育成セミナー等：41回/年 702名 	<ul style="list-style-type: none"> ニーズの高いセミナー等、マーケットの求めに応じた実効性のあるメニューの展開 	<ul style="list-style-type: none"> 創業者向けセミナーの開催 起業道場（6コマで1シリーズ完結）の開催 人材育成セミナー等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 創業者向けセミナー：17回/年 起業道場：4回/年 人材育成セミナー等：40回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 創業及び新たな事業分野への進出の促進 企業活動を支える人材の育成による企業経営力の強化
	3	女性起業家交流会実施事業【札幌市受託事業】	95	<ul style="list-style-type: none"> 女性起業家交流会（1回）：参加36名（女性） 	<ul style="list-style-type: none"> 市内で活躍する女性起業家とこれから起業を目指す女性との交流の場を創出し、人脈形成に繋げるとともに、体験談等の紹介を通じ創業を促進 	<ul style="list-style-type: none"> 市内の女性起業家数4名と創業支援に携わる女性コーディネーターによるトークセッション及び彼女たちとの交流会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 参加（女性）40名（定員40名） 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の創業意欲促進、女性が働きやすい社会の形成
	4	札幌ベンチャーグランプリ事業【札幌市受託事業】	914	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済をけん引するベンチャーの表彰件数：6件 	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済においてロールモデルとなる起業家の発掘 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の成長が期待でき、地域活性化の新たな担い手となりうる起業志望者や起業後間もないベンチャー企業等を表彰するため、SAPPOROベンチャーグランプリを開催 	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済をけん引するベンチャーの表彰件数：6件 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市における創業マインドの向上を図り、市内経済の新たな担い手を創出
	5	ベンチャー育成事業【札幌市補助事業】	7,097	<ul style="list-style-type: none"> 前年度のSAPPOROベンチャーグランプリ受賞者へのハンズオン支援：5件 	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済においてロールモデルとなる起業家の輩出 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度のSAPPOROベンチャーグランプリ受賞者への経営支援、資金繰支援 事業化、ビジネスアイデアの実現に向けた集中的な経営サポート 	<ul style="list-style-type: none"> 支援先：6件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済におけるオンリーワン企業としての存在感を發揮
	6	起業志望者向け講座事業【札幌市補助事業】	2,019	<ul style="list-style-type: none"> 12講座 203名（定員196名） 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い創業マインドの醸成 	<ul style="list-style-type: none"> 潜在的な起業志望者の掘り起し、視野拡大を行い、実際の起業増加へとつなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> 起業志望者向け講座：5回/年 起業家訪問セミナー等：7回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 起業の増加による本市経済の活性化
	7	中小企業ネットワーク構築・推進事業【札幌市補助事業】	30,537	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問回数：814社/年 1,742回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 財団の各拠点連携による支援方法の構築 市内企業のニーズ、課題の把握と、これに応じたコーディネート強化 	<ul style="list-style-type: none"> 「中小企業ネットワーク構築・推進費」に改称 中小企業・団体とのネットワークの構築による実効的なコーディネート機能の実践 WEBサイト「さっぽろ産業ポータル」の運営 	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問回数：1,000回/年 さっぽろ産業ポータルアクセス数：70万/年 	<ul style="list-style-type: none"> 企業連携による食分野を中心としたものづくり産業の活性化と、商品化された道産品の国内外への販路拡大
	8	6次産業活性化推進事業【札幌市補助事業】	36,026	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問回数：1,217社/年 2,315回/年 企業訪問によるコーディネート：126件/年 商談会等でのコーディネート：304件/年 マッチングイベント開催：2回/年 食品と機械の集い：参加107名 6次化イベント：参加271名 展示商談会出展支援：6回/年 アグリフードEXPO東京：総商談300件 ジャパンイノベーションフードショー：総商談200件 北海道フードフェア：総商談564件 スーパーマーケットレドショー：総商談1,133件 他2件：総商談158件 6次産業活性化のための補助：6件採択/年 さっぽろ産業ポータルアクセス数：73万/年 調査票を用いた企業ニーズ等の調査：434件 	<ul style="list-style-type: none"> 一次産品を「原料」として供給する形態から、付加価値をつけた「商品」として製造・販売する形態への構造転換のさらなる推進（付加価値率の向上） 6次化商品の販路開拓 市内食品加工業者の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 6次産業化のさらなる推進 ものづくりチームによる、道内1次生産者及び市内ものづくり企業のニーズ収集並びに道内1次産業者と市内2次3次産業者との連携による新商品開発の促進 マッチングイベント（市内ものづくり企業と道内1次生産者等）の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 6次産業活性化のための補助：5件採択/年 企業訪問によるコーディネート：150件/年 商談会等出展による支援：4回/年 マッチングイベント開催：1回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 食品加工業の成長・拡大と地元企業による輸出を含めた販売力強化 道内食品産業の付加価値の拡大
	9	食品海外販路拡大支援事業【札幌市補助事業】	13,869	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問回数：545社/年、1,072回/年（貿易関連相談件数：545件/年） 商談サポートによる輸出額：167,442千円 	<ul style="list-style-type: none"> 仕向け地ごとのマーケットに即した戦略的な販路開拓、商流構築 輸出志向企業の支援方法の確立 	<ul style="list-style-type: none"> アジア諸国における道産食品の輸出活性化に向けた支援 各国マーケットの需要及び受入状況調査、道内サプライヤーの状況把握及び整理、効果的な商談が見込める商材の分析及び発掘 商品登録方法等輸出実務上のルールを仕向け地ごとに整理し企業へ情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問回数：320社/年（貿易関連相談件数：320件/年） 商談サポートによる輸出額：120百万円 	<ul style="list-style-type: none"> 道産食品のアジア諸国での販路拡大、ブランド力の向上 北海道ブランドの拡大・認知をきっかけとしたインバウンド増 支援先における輸出関連業務のノウハウ蓄積の推進
	10	輸出仕様食品製造支援事業【札幌市補助事業】	16,679	<ul style="list-style-type: none"> 輸出仕様食品開発のための補助：10件採択 	<ul style="list-style-type: none"> 年度内の販売実績に繋がる即効性のあるサポート及びアフターフォロー体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 輸出に適合した食品開発の促進、補助 上記に係る仕向け地におけるマーケティング活動の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 輸出仕様食品開発のための補助：10件採択/年 	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業の海外への販売力強化 北海道ブランド定着促進
	11	北大ビジネスインキュベーション支援事業【札幌市受託事業】	4,473	<ul style="list-style-type: none"> 経営アドバイス件数：632件/年 コーディネート件数：81件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな入居企業の発掘による入居率の維持 	<ul style="list-style-type: none"> 開設当初より継続している職員1名の派遣による施設入居企業に対する経営支援 	<ul style="list-style-type: none"> 経営アドバイス件数：400件/年 コーディネート件数：40件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 入居企業の成長による札幌バイオ産業発展のエンジン機能の発揮
	12	ものづくり人材確保・魅力発信事業【札幌市補助事業】	5,029	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問回数：312社/年、394回/年 	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業の課題のさらなる発掘 	平成29年度で事業終了		
	13	デザイン活用型製品開発支援事業【札幌市補助事業】	5,140	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりセミナー：1回/年 ものづくり道場：1回/年 成果発表会：各社1回/年 製品開発プロデューサー及びアドバイザーによる支援：3社/年 成果事例集の製作 	<ul style="list-style-type: none"> 本市ものづくり企業において不足している、顧客の求めるニーズに対応する「企画力」「販売力」「ブランド力」の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業の製品開発等の支援 ものづくりにおける「デザイン戦略」活用の普及啓発 専門家等による製品開発から販売戦略までの一貫的支援 	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりセミナー：2回/年 ものづくり道場：1回/年 製品開発プロデューサー及びアドバイザーによる支援：3社/年 	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業における製品開発力や競争力の強化による本市の「ものづくり産業」の振興

所管	NO.	事業名	支出決算額 (千円)	平成29年度		平成30年度		今後(概ね5年間)、目指すべき方向性
				事業実績	課題	事業計画	事業目標	
	14	創業支援事業者補助金事業 【中小機構補助事業】	6,088	<ul style="list-style-type: none"> スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業に対するハンズオン支援の実施(2,494千円) 入居企業の事業発表会:1回(参加者74名) マッチング件数:42回/年 入居企業向け勉強会の開催:4回/年 ※その他、札幌商工会議所等における事業費等(3,110千円)	<ul style="list-style-type: none"> 新たな入居企業の発掘・選定 	<ul style="list-style-type: none"> スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業の事業発表会の開催 入居企業の財務、経営戦略、マーケティング、資金繰り等経営全般に係るアドバイス 入居企業のビジネス機会拡大に繋げるための成果発表会の開催や入居企業向けの勉強会の実施 入居企業の企業マッチング支援や展示商談会での商談サポートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 事業発表会:1回/年 勉強会:4回/年 マッチング件数:45回/年 展示会での商談サポート:3回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 入居企業の早期事業化の達成や経営の安定化をサポート 地域を代表するような企業を輩出
	15	小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業 【札幌市補助事業】	9,221	<ul style="list-style-type: none"> 製品開発等のための補助:5件採択/年 採択先へのハンズオン支援:19回/年 	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業の課題のさらなる発掘 企業間連携構築に向けたさらなる取組み 	<ul style="list-style-type: none"> 経営資源に限られる小規模ものづくり企業向けの製品開発支援 ものづくり企業における課題(製品開発、行政に求める支援策等)の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 製品開発のための補助:5件採択/年 ものづくり企業等への企業訪問:220回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 市内ものづくり関連企業の革新的な新製品・新技術の開発支援によるものづくり産業の付加価値向上 地域を支える魅力ある企業への成長を促すための企業間連携の推進
	16	映像産業振興事業 【札幌市受託事業】 (平成30年度から札幌市補助事業)	45,129	<ul style="list-style-type: none"> 国際共同制作の促進(IDCワークショップの実施) 人材育成事業(映像コンテスト・ドキュメンタリー講座などの実施) 札幌映像コーディネーター認定講座の実施 誘致作品を活用したプロモーション(探偵はBARにいる3、プリンシパル等) ※ロケーション撮影に関する相談・情報提供(相談件数:121件/年) ※ロケハンの支援・帯同(ロケハン立会い:51日/年) ※撮影ボランティアエキストラの募集・管理(平成30年度末時点で登録者約1,700名) ※JFC、道内FCとの連携 (※はフィルムコミッション事業としての実績) 	<ul style="list-style-type: none"> 映画・ドラマの誘致 国際共同制作の促進 	<ul style="list-style-type: none"> 映像関連産業の振興 国際共同制作の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 国際共同制作案件の推進:10件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 映像産業の振興 映像のプロモーション効果を活かした観光客の誘致や道産食品の海外輸出など、多様な産業への波及効果を産み出すことによる地域全体の活性化
	-	フィルムコミッション事業 【札幌市補助事業】	-	平成30年度新規事業 (平成29年度における映像産業振興事業から『フィルムコミッション事業』を分離)	-	<ul style="list-style-type: none"> フィルムコミッション機能の一層の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌を舞台とした映画・ドラマの誘致:3件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌を舞台とした映画・ドラマを誘致
	17	映像コンテンツ販路拡大事業 【札幌市補助事業】	9,648	<ul style="list-style-type: none"> 東京TIFFCOMへの出展 札幌内のコンテンツホルダー7団体との共同出展 シンガポールATFへの出展 札幌内のコンテンツホルダー3団体との共同出展 香港フィルマートへの出展 札幌内のコンテンツホルダー7団体との共同出展 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌の映像コンテンツの販路拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外映像見本市への出展 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外映像見本市への出展:4件 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌の映像コンテンツの販路拡大
	18	映像制作助成事業 【札幌市補助事業】	46,085	<ul style="list-style-type: none"> 助成実施件数:20件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者のニーズに応じた運営 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市に経済効果やPR効果をもたらすと認められる映像制作に係る経費を対象とした助成 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市内の映像制作の一層の促進 	<ul style="list-style-type: none"> 本助成制度を周知する機会の拡大 事業者のニーズに応じた運営
中小企業支援センター			36,227					
	1	中小企業支援センター事業 【札幌市受託事業】	34,961	<ul style="list-style-type: none"> 経営・融資相談件数:3,968件/年 融資あっせん受付件数:60件/年 企業訪問による事後フォローアップ:156社/年 アドバイザー派遣:19日(企業数:10社)/年 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業【国との協力事業】 専門家派遣:8社(18日)/年 経営診断(企業ドック診断):46件/年 セーフティネット保証制度認定申請受付:78社/年 女性中小企業診断士による女性向け起業・経営相談 54日/年(さっぽろ創業支援プラザで対応) 	<ul style="list-style-type: none"> 専門相談員のスキルアップ及び広報強化による利用促進 「さっぽろ創業支援プラザ」の利用活用 斡旋先への事後フォローの徹底、優良先の発掘 広報強化による利用促進 国の制度の積極的な活用促進 	<ul style="list-style-type: none"> 経営相談窓口による経営支援の強化、各種制度融資等の活用に関する提案 創業・雇用創出支援資金並びにセーフティネット認定申請に係る適切な相談・融資受付 創業・雇用創出支援資金の事後フォローアップによる継続的な支援体制の構築 中小企業者等が抱える経営課題解決に向けたアドバイザー派遣 中小企業者等が抱える高度な経営課題・相談に対応するため、専門家派遣の実施 女性中小企業診断士による女性向け起業前・起業後の経営支援 	<ul style="list-style-type: none"> 経営・融資相談件数:4,500件/年 融資あっせん受付件数:120件/年 企業訪問による事後フォローアップ:150社/年 アドバイザー派遣:10日(企業数5社)/年 専門家派遣:20社(40日)/年 女性中小企業診断士による女性向け起業・経営相談 52日/年(さっぽろ創業支援プラザで対応) 	<ul style="list-style-type: none"> 「さっぽろ創業支援プラザ」の相談体制強化 中小企業者への円滑な資金調達の支援と質の高い経営支援 さっぽろ創業ポータルサイト・メルマガや新設法人情報などを活用した創業支援資金等の広報強化 企業ドック診断を廃止し、他支援機関などのシステム利用案内 国や札幌商工会議所などの専門家派遣との連携 女性起業家への創業支援による創業の拡大 他中小企業支援機関との連携強化による有効な情報提供
	2	商圏分析事業 【財団自主事業】	266	<ul style="list-style-type: none"> 商圏分析(出店くん):10件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 広報強化による利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> 商圏分析システムデータの充実による分析精度の高い情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 商圏分析(出店くん):30件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市ICT活用プラットフォームへの組み込みによる利用促進
	3	さっぽろ版事業者評価事業 【札幌市補助事業】	1,000	<ul style="list-style-type: none"> 評価報告書発行:9社 	<ul style="list-style-type: none"> 広報強化による利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> 財務諸表では読み取ることが困難な技術力・サービスなどを客観的に評価を行い、経営改善や資金調達に繋げる経営支援 	<ul style="list-style-type: none"> 評価報告書:30件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 金融機関などのニーズに対応した、より効果的な中小企業の経営基盤の強化と成長を支援

所管	NO.	事業名	支出決算額 (千円)	平成29年度		平成30年度		今後(概ね5年間)、目指すべき方向性
				事業実績	課題	事業計画	事業目標	
		エレクトロニクスセンター	286,255					
	1	エレクトロニクスセンター 管理運営事業 【札幌市指定管理業務】	67,304	・貸会議室、駐車場等の施設管理運営	・改修工事期間中の施設利便性の低下 ・利用者ニーズを把握した上でのサービス提供	・貸会議室、駐車場等の施設管理運営		・エリセン、テクノパークの新機能の提示
	2	技術開発室支援事業 【財団自主事業】	34,308	・年度末入居率58.1%	・技術開発室B(ウェットラボ)入居企業の誘致	・札幌市と連携した技術開発室入居率向上のための誘致活動	・年度末入居率:70%	・エレクトロニクスセンター技術開発室の入居率の向上
	3	IT企業高度化推進事業 【札幌市補助事業】	13,898	・最新技術に係る普及・啓発セミナー・イベント集客:延べ約450名 (札幌市ITイノベーション研究会、Developers Festa) ・最新の開発技術に関する研修参加者:延べ267名	・新技術を活用し、時代のニーズを踏まえたビジネスをデザインできる高度なIT人材の育成と最新技術の社会実装をリードしていくIT企業の支援と育成 ・最新技術トレンドを捉えたより実践的な技術研修の実施	「IoT推進コンソーシアム事業」に統合 ・AIやIoTなどの先進的IT技術を活用した新たなビジネスの創出や、産学官連携によるコンソーシアムの運営 ・市内IT企業による先進的IT技術の社会実装に向けた実証事業への支援 ・地域のエンジニアを対象とした、先進的IT技術を中心とした普及・啓発セミナー・イベントの開催 (Developers Festa Sapporo、ICT活用普及促進部会、等) ・スマホ・タブレット用アプリの開発や先進的IT技術を活用など、エンジニアの技術向上や保有技術のマネタイズを目的とした最新技術研修の開催	・AI人材育成(プランナー、エンジニア)プログラム開催:延べ600名 ・AI部会のほか、札幌市ITイノベーション研究会の活動を継承・発展させたICT活用普及促進部会の運営 ・先進的IT技術実証事業費補助金の実施(新規) @5,000千円×2件採択 ・先進的IT技術の普及・啓発セミナー・イベント集客:延べ550名 ・最新技術研修参加者:延べ300名	・地域から次々と新しい技術や価値が連続的に生み出される仕組みの形成 ・市内IT企業が、札幌発となる多数の新製品・新サービスを創出 ・最新の技術・サービスを提供する経営者・技術者のコミュニティの形成 ・IT(産業)が持つ魅力や社会貢献などの情報発信
	4	IoT推進コンソーシアム事業 【札幌市補助事業】	5,643	・AI部会(Sapporo AI Lab)立ち上げ AIを活用したモデル事業実施:3件 AI普及・啓発イベント:7回開催 延べ686名参加 AI人材育成研修:全17回開催 延べ約600名参加	・AI、IoTなどの先進的IT技術に長けた市内IT技術者の確保と育成			
	5	IT活用ビジネス拡大事業 【札幌市補助事業】	18,256	・IT活用促進事業費補助金:6件採択(応募14件) ・マッチング交流会:IT6社、他産業企業56社参加 ・ITコーディネータ活用等によるIT企業とユーザ企業のマッチング:5件 ・IT活用ユーザ企業向けセミナー:延べ3回 約400名参加	・セミナーやマッチングの結果のフォローアップ ・他産業企業との効果的なマッチングにつながるIT化のニーズ調査及び掘り起しの実施 ・ITコーディネータとのさらなる連携強化によるユーザ企業の戦略的IT投資の促進	・IT活用拡大の啓蒙普及セミナーや、IT技術活用によるビジネスイノベーション事例の紹介セミナーを開催 ・市内IT企業と他産業分野の企業とのマッチングを最終目的とした、IT活用ニーズ調査及び交流会の開催 ・IT活用促進に向けたユーザ企業向け戦略的ITシステム開発費の補助 ・IT企業が新たなサービスや製品を開発・展開することを目的とした事業実施に関する費用の補助	・IT活用ユーザ企業向けセミナー 参加者:400人 ・ニーズ調査対象:食・観光10~15社程度(交流会:IT企業及び他産業分野の企業が数社程度参加する小規模ディスカッション形式) ・ITコーディネータの活用等も含めた、IT企業とユーザ企業のマッチング:10件 ・IT活用促進事業費補助金 @2,000千円×5件採択 ・ITビジネス創出支援事業費補助金(新規) @3,000千円×3件採択	・IT業界全体のリーディング・カンパニーとなる市内IT企業の育成 ・IT技術活用による新しい製品やサービスが創出される環境の醸成 ・様々な産業分野と市内IT企業との、シナジー効果による札幌発となる多くの新サービスを創出
	6	IT×バイオ連携推進事業 【札幌市補助事業】	6,475	・食バイオ関連企業ヒアリング調査:5件 ・バイオ企業×IT企業の意見交換会:2回開催、IT企業延べ9社参加 ・AI×医療セミナー開催:110名参加 ・医薬系学会内でのトークセッション開催:23名参加 ・補助金の交付 研究開発補助:2件(計3,707千円)	・IT企業と食・バイオ関連企業を結び付けるコーディネーション力の不足 ・互いが連携することの意識の醸成 ・医療バイオ分野の企業とのコネクションの不足	・ITと食・バイオの連携に係るセミナーの開催 ・ITと医療バイオの連携に係るセミナーの開催 ・IT企業と食・バイオ関連企業とのマッチングを促すため、バイオ企業の視察会や勉強会の開催。フォローアップとしての意見交換・企画提案の場を設ける。 ・ウェットラボ入居企業を対象とした、研究開発やIT利活用に係る補助金の交付	・「IT-バイオ連携セミナー」:2回開催 参加企業数:バイオ20社 ・視察会・意見交換会:2回開催、IT企業延べ20社参加 ・補助金の交付 研究開発補助:3件(計5,668千円) IT利活用補助:2件(計6,000千円)	・市内IT企業と食・バイオ関連企業の連携がもたらす、IT活用の促進及びモデルケースの創出 ・機能的食品となりうる新素材の発掘など、IT企業と食・バイオ関連企業による共同研究の開始 ・医療バイオ分野の企業とAIなど先進技術を擁するIT企業との連携の実現
	7	ITイノベーション推進事業 【財団自主事業】	4,234	・市内IT企業向け実践的研修の開催:3件(5回シリーズ×3セット開催) ・新技術活用の事例紹介セミナー:2件(サイバーセキュリティセミナー等) ・市内IT技術者を対象とした交流会(ワークショップ):1件	・次世代の新技術に係る情報収集と、市内IT企業への迅速な展開 ・若い世代をIT業界に引き込み、人材として定着・確保していく	・今後注目すべき新技術やITを活用したイノベーション事例などの調査及びモデル事業の実施 ・最新技術に係る情報提供・人材育成 ・市内IT企業の海外展開等のイノベティブな活動の支援 ・学生や若年層を対象としたプログラミングなど、IT業界に興味を抱かせる啓発セミナーの開催	・最新技術に係る実践的研修の実施:3件 ・新技術活用の事例紹介セミナー:1件 ・市内IT技術者を対象とした交流会(ワークショップ):1件 ・学生・若年層向けプログラミングイベント参加者:延べ100名	・新技術を応用した新しいサービスモデルの創出や、必要とされる人材育成に資する機能の提供
	8	先進的IT活用モデルプロジェクト推進事業 【財団自主事業/札幌市受託事業】	7,380	・「AI 俳句プロジェクト」の実施 ・「高校生向けプログラミング講座(unity ブートキャンプ)」の開催 ・「先端技術による新ビジネス創出と円山動物園の機能強化に向けた技術確立のための調査研究業務」の受託	・AI、IoT等の先進技術の社会実装	「ITイノベーション推進事業」に統合		
	9	ICT活用プラットフォーム検討事業 【札幌市等受託事業/財団自主事業】	11,107	・「札幌市オープンデータ推進検討業務」、「スマート除排雪実証事業に係る調整・検討業務」、「札幌市市内における地理空間情報の効率的な運用管理についての調査業務」の受託 ・「国際的なオープンデータ・データ2018 札幌」の開催	・プラットフォームの機能充実 ・データ活用の促進、普及啓発 ・データの質・量両面の充実化	「ICT活用プラットフォーム関連事業」に改称 ・官民が保有するオープンデータやビッグデータを収集、管理、活用するためのプラットフォームの運用保守及びスマートシティ推進、データ活用の普及啓発	・「プラットフォーム運営会議」の開催:10回程度 ・「データ活用促進検討委員会」の開催:6回程度 ・データ活用の普及啓発を促進するイベントの開催:開発者向け2回、市民向け1回	・自走化に向けた運営基盤の確立
	10	札幌市データ活用プラットフォーム構築事業 【総務省・札幌市補助事業】	117,651	・札幌市の課題に対応した観光2、雪対策2、健康1の5つのサービス実証を実施 ・集積したデータを活用するウェブサイト「札幌市ICT活用プラットフォーム DATA-SMART CITY SAPPORO」を平成30年1月31日に開設	・地元企業など多様な主体の参画 ・官民の多種多様なデータの集積、利活用	平成29年度単年度事業		

所管	NO.	事業名	支出決算額 (千円)	平成29年度		平成30年度		今後(概ね5年間)、目指すべき方向性
				事業実績	課題	事業計画	事業目標	
インタークロスクリエイティブセンター(ICC)			68,225					
	1	ICC施設管理運営事業 【札幌市受託事業】	25,787	<ul style="list-style-type: none"> クロスガーデン利用者数：月平均383名 クリエイティブルーム入居率70% 新規プロジェクト登録数：11団体(計71団体) コンテンツ活用セミナー：7回(206名) クリエイティブビジネス講座：5回(124名) クリエイティブエキシビジョン：2回(35名) 	<ul style="list-style-type: none"> 有効なプロジェクトの集積 登録プロジェクトのビジネス化促進 プロジェクト間の情報交換および連携促進 協業によるモデルケースの創造 	<ul style="list-style-type: none"> 1階クロスガーデン(情報発信スペース)の利用促進 2階クリエイティブルームの入居促進 有効なプロジェクトの発掘・登録促進 登録プロジェクトのビジネス化促進 クリエイターのビジネススキル向上を目的としたセミナー・ワークショップの開催 クリエイティブ産業と他産業との協業によるビジネスモデルの構築 市内クリエイターと他産業事業者とのマッチング 	<ul style="list-style-type: none"> クロスガーデン利用者数：月平均395名 クリエイティブルーム入居率：85% 新規プロジェクト登録数：13団体 イベント・セミナーの開催(各30人/回) クリエイター向けクリエイティブセミナー：2回以上 クリエイター向けビジネスセミナー：1回以上 クリエイター向けネットワーク構築イベント：2回以上 企業向けクリエイティブイベント：2回以上 市民向けクリエイティブイベント：1回以上 道内連携プロジェクト補助事業：4件実施 	<ul style="list-style-type: none"> クリエイター、クリエイティブ産業関連企業に良好な活動環境を提供、ネットワークを構築 新たなプロジェクトの発掘、ビジネス化への支援を行うことにより、国内外からの投資を呼び込み、札幌市の産業振興への寄与を目指す
	2	コンテンツ産業振興事業 【札幌市補助事業】	28,479	<ul style="list-style-type: none"> クリエイター招へいイベント：3回(76名) 財団主宰によるプロジェクトの創出と展開：セミナー、ワークショップを5回開催(265名) コンサルティング件数：47件 道内連携プロジェクト補助事業：4件実施 				
	3	コンテンツ人材育成事業 【札幌市補助事業】	13,959	<ul style="list-style-type: none"> デジタル工房利用件数：208件 貸出機材利用件数：31件 札幌メディア・アート・フォーラム(SMF)とのワークショップ、セミナーの共催 「デジエワークショップ〜ダヴィンチではじめる映像制作〜」：9名 「ハリウッド・アクティング・ワークショップ in サッポロ2」：15名 セミナー「ハリウッド映画制作の5つのフェーズ」：63名 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル工房の機器やソフトの旧式化 国内外で活躍できる人材の輩出 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル工房に関するガイダンスやワークショップ等の実施 SMF、札幌アートディレクターズクラブ(SADC)が実施するイベント等への支援 Open Network Lab 北海道(OnLab)への運営支援【新規】 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル工房、貸出機材の来年度以降の運用に向けた整理 デジタル工房を活用したワークショップの開催 札幌メディア・アート・フォーラム(SMF)とのワークショップ、セミナーの共催 	<ul style="list-style-type: none"> クリエイター等の人材育成 世界市場や国内市場のトップレベルで活躍する企業を創出・育成し、札幌の経済活性化を図る

注：端数処理の関係で、各拠点の名称の右欄に記載している支出決算額と、当該拠点で実施した各事業の支出決算額の合計額が合わない場合がある。

【平成29年度 資金収支決算(事業別対比)】 (法人会計配賦前)

(単位:円)

項 目	収 入 ①	支 出 ②	収支差 ①-②
産業振興センター事業	372,397,707	363,118,249	9,279,458
中小企業支援センター事業	39,152,300	36,227,349	2,924,951
エレクトロニクスセンター事業	315,128,898	286,254,794	28,874,104
インタークロス・クリエイティブ・センター事業	71,520,866	68,224,511	3,296,355
管理費	40,702,365	75,312,865	△ 34,610,500
その他 (基本財産利息、特定資産利息、雑収入、受入保証金引当資産取崩収入、受入保証金収入、退職金引当資産取崩収入、保証金返還収入、受入保証金引当資産取得支出、受入保証金返還支出、退職金引当資産取得支出、保証金支出、法人税等)	7,088,920	6,868,238	220,682
計 (当期収支差額)	845,991,056	836,006,006	9,985,050
前期繰越収支差額			117,892,725
次期繰越収支差額			127,877,775

- ・ 補助金収入は各事業の収入に含めて表している。
- ・ 固定資産(什器備品、ソフトウェア等)取得支出、リース債務支払支出は、各事業の支出に含めて表している。

V 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他一般社団法人の業務の適正を確保するために必要なものとして法務省令で定める体制の整備についての決議の内容の概要及び当該体制の運用状況の概要

決議のあった日	決議の内容の概要	当該体制の運用状況の概要
平成30年3月27日	国における個人情報保護法の改正内容を踏まえた財団の個人情報保護規程及び特定個人情報保護規程の改正案について承認を得た。	改正後の各規程は、平成30年3月27日から施行し、当該規程に基づき個人情報の適切な取扱いを行っている。